

小野のふるさと

一昨年前から眼科の土曜担当医(第2週・第4週)として勤務させて頂いております小野貴暁と申します。平成23年川崎医大卒業です。学生時代はバドミントンをしていました。出身は広島ですが、学生時代を含めると岡山に住み始めて15年近くになり、もはや岡山は第二のふるさとになっています。でも岡山弁も広島弁もあまり喋れません(笑)。

岡山に来て一番驚いたのは、「小野」の姓の多さです。広島に住んでいるときは、普段生活をしていて同じ姓の方はタウンページとかで見かけるぐらいで、日常生活で遭遇するのは非常にまれでした。しかし岡山では「同級生の小野さん」「受付の小野さん」「検査技師の小野さん」「秘書の小野さん」「白内障の小野さん」「網膜剥離の小野さん」とたくさん的小野さ

んに遭遇しました。川崎医大のある中庄には表札が小野さんだらけの地区もあつたりします。岡山で生活するうちに「もしかして自分のご先祖様は岡山出身ではないだろうか」と思い、先日父に確認してみたところ、やはり岡山と関係がありました。

自分の曾祖父(ひいおじいちゃん)は牛窓(瀬戸内市)の漁師の家庭に五人兄弟の五男として生まれ、幼少期を牛窓で過ごしたそうです。しかしながら高祖父(ひいひいおじいちゃん)と4人の兄の乗った船が宮崎に竹を買いに行く途中で事故に合い、牛窓での生活が難しくなったため泣く泣く岡山の地を離れ、転々としているうちに現在の自分の実家のある広島に行き着いたそうです。長い年月がかかりましたが、ようやく岡山の地に戻る事ができ



眼科

おの たかあき

小野 貴暁 先生

たので、第二ふるさとと思わず本当のふるさとで眼科医としてがんばっていく所存です。

本年4月より月曜午前も担当させて頂く運びになりました。これからも「眼科医の小野」をよろしくお願い致します。

小野先生は月曜・土曜(第2/4週)午前の眼科を担当されています。

Doctor's Eyes